



1月リーゴ上小田井保育園だより



あけまして おめでとうございます。

「笑う門には福来る」・・・笑うことは脳を刺激し、活性化させるだけでなく健康にも良いと言われてい

ます。今年も大いに笑って幸せが世界に広がりますように。
先日、幼児クラスの子に「〇〇の本を買って・・・」と言われました。「どうして？」と質問をすると、実物の本を持ってきて「ほら、こんなにボロボロだから新しい本が欲しい」という返事でした。自分の意志を伝え、その理由もしっかりと話せることに成長を感じました。リーゴでは、大人と子どもが対等な関係で

あることを大切に生活しています。「どうしたらいいかな？」と子どもたちと考え、子どもたちの意見を聞きながら、子どもたちが自主的に活動できるようにしています。その中での素敵な一場面でした。

一般財団法人 こども財団
リーゴ上小田井保育園
園長 小山 邦子
NO.101

1月の予定



- ・1月 4日 (木) ~1月 10日 (水) お正月あそび
お正月ならではの伝統的な遊びをします。
- ・1月 9日 (火) ~1月 12日 (金) 身体測定
- ・1月 19日 (金) 避難訓練
- ※ 1月 23日、24日と名古屋市立山田中学校の生徒さんが3名職業体験に来園されます。

お知らせ

・お茶について

自宅から用意して頂いたお茶は午前中飲み、午後からは、さくらんぼ組・ひよこ・うずら・つばめ組は給食室で沸かしたお茶を園で用意したコップで飲みます。もも組、ゆず組はお家で入れて頂いたお茶を引き続き飲み、なくなったら補充します。

冬の感染症について

新型コロナウイルス感染症が落ち着いたら、他の感染症が大流行をし始めました。また、新型コロナウイルス感染症も少しずつ増えているとの情報もあります。感染症対策をしても発症してしまうことも多々あると思います。冬に流行する感染症についてのお願いで

流行性嘔吐下痢症 (ウイルス性胃腸炎の場合・・・ロタウイルス ノロウイルス アデノウイルス)

潜伏期 1日～3日 感染経路は、接触感染、糞口感染、飛沫感染

【主な症状】

突然の嘔吐から始まり、同時にやや遅れて下痢になります。発熱を伴い、尿の量が急激に減り、脱水症状を起こしやすくなります。

クラスの様子

もも組

風が冷たく寒い日も多くなってきましたが戸外で遊ぶのが楽しみなもも組さん。「外に行こうか・・・」と声を掛けると笑顔で前室まで歩いていき、自分の帽子や上着はどこかな？と探して出掛ける準備をしています。お友だちの持ち物も覚えてきたようで帽子をどうぞ・・・と渡したり、被せてあげようとしていたりする姿もあり色々な事ができるようになってきたところに成長を感じています。給食も楽しみな時間で、手づかみ食でもり食べ、おかわりもよくしています。自分でスプーンを使って食べようとする姿も増えてきたので、やりたい気持ちを大切に見守っています。寒さも本格的となりましたが体調の変化に留意してたくさん遊んで、いっぱい食べて元気に過ごしていきたいです。

ゆず組

毎日『エビカニクス』を踊ってノリノリの子どもたち。曲が終わると真剣な顔で「もう1回！」と催促してきます。エビカニのお面と両手にはさみを付けて楽しんでます。お部屋の配置替えをしてからごっこ遊びを楽しんでいます。お友だちとテーブルを囲んで食材や食器を使ったり、人形やハンカチを使ったりしてやり取りする姿が増えてきました。また、簡単なパズルを「できたー、みてみて！」と夢中になってやっています。靴や靴下の脱ぎ履きなど「自分で」と時間がかかってもやりたがる子も増えてきました。今月も寒さに負けず戸外でたくさん体を動かして遊びたいと思います。

さくらんぼ組

12月から肩紐付き水筒に変わり、自分の水筒への思い入れがより一層強くなって、喜んでお茶を飲んでいきます。自分で水筒を肩から斜め掛けにしてお散歩に出かけることがとても嬉しくて、遠くの公園まで出かけられるようになっています。最近パズルが大好きになったさくらんぼ組さん。さくらんぼ組のお部屋でも、朝から帰るまで長い時間パズルを楽しんでいます。好きなパズルを自分で選んできて、分かるピースを探して一つ一つはめていきます。完成すると保育者やお友だちに見せてしばらく達成感を味わうと、「もう一回！」と言って崩してまた1から始めます。試行錯誤する楽しさ、完成する楽しさを感じています。1月も体調を大きく崩すことのないよう健康に過ごし、真冬の冷たさや寒さも楽しみながら元気で過ごしていきたいと思います。

食育だより

12月22日(金)にひよこ・うずら・つばめ組の幼児さん対象に「クリスマスパフェ作り」を行いました。カップに入ったココア蒸しパンに、『黄桃缶・みかん缶・豆乳ホイップクリーム』をトングやスプーン、お箸を使用して一人ひとりオリジナルのパフェを作りました。パフェの作り方を説明してから3人ずつ作りました。みんな真剣にココア蒸しパンに果物をのせていきました。豆乳ホイップクリームは自分たちで最後に絞ってもらいました。少しのせる子やたっぷりとのせる子と一人ひとりの個性が出ていました。出来上がりをお友だちに見せて、楽しく食べていました。子どもたちからは「おいしい！」、「もっと食べたい」と好評でした。

今回のクリスマスパフェは、「乳・小麦・卵不使用」のおやつです。ココア蒸しパンには「米粉」、豆乳ホイップには「大豆」を使用しています。豆乳ホイップは甘さ控えめで料理に使用してもオススメです。乳製品の生クリームよりもあっさりしたと味付けの仕上がりになります。米粉は、小麦粉よりも取り扱いが少し難しいですが、小麦粉よりもしっとりとした出来のお菓子が作れます。よければご家庭でも使用してみてください。





ひよこ・うずら・つばめ組

1 2月に入っても日中は暖かい日が続いています。上着を着て散歩や外遊びをしていると汗ばむこともあります。「雪は降るかな?」「雪だるま作りたいね」と話す子どもたち、子どもたちの思いがお天道様に届くといいですね。

ひよこ

室内ではお絵かきや塗り絵、折り紙で遊ぶことも楽しんでます。少しずつ丸や形を描いたり、描いた絵を色で塗りつぶしたりと繰り返すうちに、目や口が付いて人間や動物を描いて見せてくれる子も出てきました。年上のお友だちに「描いて〜」とお願いして描いてもらった絵を真似て描いてみたり、保育者が描いた絵を塗ってみたり、出来た絵について話しながら嬉しそうに見せてくれます。給食は、箸とスプーンを併用して食べていましたが「全部箸を使って食べられるよ!」と準備の時から箸だけを用意して食べ始める姿もあります。「こんなに持ってきちゃった!」「おかわりしたよ」と食べられる量も増えてきています。可愛いひよこ組さんたちでしたがお兄さん、お姉さんになってきているな、と成長を感じます。

うずら

今月からつばめ組の子どもたちと一緒につばめルームで遊んでいます。つばめルームで遊べることを心待ちにしていたのでとても嬉しそうなお友だちたち。LaQでは、つばめ組のお友だちの姿を見ながら真似をしたり作ってもらったもので遊んだりしています。コツを掴んでくると説明書を見ながら色を揃えて形を作り、「色違いも作ったよ!」と見せてくれます。鬼ごっこなど外の遊びでは、「速く走れるようになったからつばめさんからタッチされなかった!」「まだ1度も捕まってないよ!」と憧れのつばめ組さんを意識しているような会話もみられます。大好きなお兄さん、お姉さんと過ごせるのも残りわずかです。たくさん遊び、その中で色々なことを吸収して行って欲しいなと思います。

つばめ

クリスマス会に向けてピアノやミュージックベルに挑戦したり、ひらがなの文字遊びに取り組んだりしています。去年の年長さんの姿を見て「やってみたい!」と話していた子どもたち。ピアノでは初めは指を動かすことで精一杯で「できない〜」「難しい!無理!」と言っていたのが毎日コツコツと目標に向けて取り組むことでお友だちと音色を合わせて演奏することができるようになってきました。うまくいなくても諦めずに頑張ることで出来るようになることに面白さを感じる事ができたのではないかと思います。就学まで残り3ヶ月。出来るようになったことや成長したところを認め自信をつけて就学に期待を持ち、保育園では思いっきり遊びたくさんの思い出を作って過ごしたいと思います。

